

<霊的備え>

一つのことを私は主に願った。それを私は求めている。
私のいのちの日の限り 主の家に住むことを。
主の麗しさに目を注ぎ その宮で思いを巡らすために。 (詩篇 27:4)

<理解の手引き>

神はここで、ノアとその息子たち、そして、その子孫と契約を結ばれます。これは、神が人類と結ぶ最初の契約です。普通、契約は甲と乙の双方の当事者の合意のもとに結ばれるものです。しかし、ここでは、神が一方的に契約を立てておられます。これは、この契約の責任をすべて神が取ってくださることのあかしです。神の契約は人類だけでなく、ノアたちと一緒にいるすべての生き物にも及びます。

人類の罪のゆえに、さばきは罪を犯さなかった動物にまで及び、神の大洪水によって滅ぼされました。しかし、今度はノアのゆえに、神の契約は動物にまで拡大されたのです。

やがて、この神の恵みはキリストの贖いを通して、被造物全体に及ぶ事になります。

(ローマ 8:19-21 参)

<考えてみよう>

(観察) 神がノアとその息子たちと結んだ契約は、どのようなものでしたか？ (11 節)

.....
.....
.....

(解釈) 何故、神はこのような契約を結ばれたのでしょうか？

.....
.....
.....

(適用) このことを通して、私たちは神がどのようなお方であることを知る事ができますか？

.....
.....
.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....
.....
.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....
.....
.....